

## 質問書に対する回答

件名) 横浜横須賀道路 京浜管内舗装補修工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図面 図面番号 11・56	図面番号 11数量表において釜利谷JCT Bランプの切削オーバーレイ工は26cmと表記されています。その他に図面番号 56標準横断図においては20cmと表記されています。どちらの切削厚さが正しいのでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	設計図面 図面番号 55・56	図面番号 55標準横断図において釜利谷JCT Gランプ 第二トンネルの計画舗装補修厚が333～500mmと表記されています。又、既設舗装厚は別紙図面番号56に450mmと表記されています。この時のコア採取深さは下層路盤工250mmを除く200mmと考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書19-6-1「事前調査」に示すコア採取の範囲は、コア採取可能な厚さ（表層、基層、アスファルト安定処理上層路盤工）200mmです。
3	設計図面 図面番号 10・52	図面番号 52標準横断図において21.3KP～24.16KP間の計画舗装補修厚は180mmと表記されています。但し図面番号10のYY-14では20cmの切削オーバーレイと表記されています。どちらの切削厚さが正しいのでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。